

令和6年度 事業決算報告書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

公益財団法人 環境かめおか

目 次

法人の概況	1
業務の実施状況	2
貸借対照表	10
正味財産増減計算書	11
財務諸表に対する注記	15
附属明細書	17
財産目録	18

法人の概況

1. 設立年月日

昭和51年12月28日 財団法人亀岡市清掃公社

平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、亀岡市環境事業公社に名称変更

令和5年4月1日 公益財団法人環境かめおかに名称変更

2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市東別院町小泉桜塚6番地6

5. 役員等に関する事項

(1) 評議員

役 職	氏 名	就任年月日
評議員会会長	西田 新司	令和 6. 5. 28
評議員	大倉 武文	令和 6. 4. 3
〃	高澤 伸江	令和 6. 5. 28
〃	俣野 光雄	令和 6. 5. 28
〃	三浦 央時	令和 6. 5. 28
〃	山本 安彦	令和 5. 4. 7

(2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理事長	吉村 一志	令和 4. 4. 4
副理事長	山内 剛	令和 3. 4. 1
常務理事	野々村 寿良	令和 6. 4. 3
理 事	高屋 吉昌	令和 6. 5. 28
〃	丹羽 博	平成 24. 4. 1
〃	由良 隆夫	令和 6. 5. 28
監 事	井木 登志雄	令和 6. 5. 28
〃	三宅 邦子	令和 6. 4. 3

業務の実施状況

1. 経過

家庭ごみ及びし尿の収集運搬業務の安定的な実施については、公益財団法人たるわたしたちの使命であると捉まえ、「きれいをここから、広げる、つなぐ」をスローガンに掲げ、営利を目的とした企業には出来ない付加価値の高い事業を展開し、市域衛生環境の保全に貢献しています。

円滑に事業を進めるため、業務部門を一つのセクションに統一し、グループ間での柔軟な応援や協力体制が築けるよう、ごみやし尿の業務の垣根を超えた職員間のトレードを実施しました。令和6年9月には京都府立入検査を受け、法令で明確に定められた公益法人として遵守すべき事項に関する法人の事業の運営実態の確認が行われた結果、重大な指摘、改善事項なしとの評価を受けました。

当法人は、“世界に誇れる環境先進都市かめおか”の一翼を担い、人口減少社会の到来や循環型社会の進展などの環境の変化に対応するため、事業の効率化に向けた改革・改善を進め、行政からも市民からも選んでもらえる持続可能な組織を目指していきます。

2. 内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出及び資源の有効な再生利用の促進と適正な処理を推進するため、次の事業を実施しました。

3. 家庭ごみ関連業務

3-1 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

亀岡市の家庭ごみの収集運搬及びごみ分別や適正排出などの啓発・指導を行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和6年度	令和5年度	差引増減	前年比
燃やすしかないごみ	10,873.2t	10,933.9t	△60.7t	99.4%
埋立てるしかないごみ	940.8t	953.3t	△12.5t	98.7%
資源ごみ	2,186.6t	2,309.3t	△122.7t	94.7%
プラスチック	929.7t	937.6t	△7.9t	99.2%
ペットボトル	101.7t	100.9t	0.8t	100.1%
空きカン	234.7t	246.8t	△12.1t	95.1%
空きビン	391.2t	403.5t	△12.3t	97.0%
スプレー缶	22.6t	24.6t	△2.0t	91.9%
ライター	1.4t	1.1t	0.3t	127.3%
乾電池	21.3t	21.7t	△0.4t	98.2%
小型金属類	14.2t	17.7t	△3.5t	80.2%
紙類	124.1t	146.6t	△22.5t	84.7%
草・木類	345.7t	408.8t	△63.1t	84.6%
粗大ごみ	179.4t	190.0t	△10.6t	94.4%
破砕ごみ	290.1t	292.5t	△2.4t	99.2%
合計	14,470.1t	14,679.0t	△208.9t	98.6%

*収集運搬量はt未満を端数処理（四捨五入）した数値を表示しています。

啓発ステッカー貼付枚数

令和6年度	令和5年度	差引増減	前年比
4,203枚	1,111枚	3,092枚	378.3%

＊ごみ出しルール違反に啓発ステッカーを貼付して適正な分別排出を指導しています。

＊令和6年11月より資源ごみの袋に関する適正な大きさの徹底や正しい集積所への指導を強化しました。

3-2 高齢者等のふれあい収集を通じたごみ出し支援業務

令和4年10月から、亀岡市が定める支援基準に該当した高齢者等に対して、個別収集運搬を行いました。

収集運搬業務実績（令和7年3月末時点登録世帯：60世帯）

種類及び区分	令和6年度	令和5年度	差引増減	前年比
収 集 件 数	2,201件	1,414件	787件	155.7%
収集運搬量	14,960kg	9,070kg	5,890kg	164.9%

3-3 使用済みおむつの収集運搬

亀岡市が掲げる区域等で発生する使用済みおむつの収集を行いました。

3-4 サンプルング調査

ごみ分別の状況並びに季節や地域区分別の排出状況を調査するため、埋立てるしかないごみのサンプルング調査を実施しました。4つの地域(住宅地域(新)・住宅地域(旧)・農業地域・商業地域)の一定量の埋立てるしかないごみを回収して分類し、重量割合・容積割合を比較しました。調査結果については、環境学習教材として活用するとともに、廃棄物行政のためのデータとして亀岡市に提供しました。

調査日 令和6年10月30日（水）

3-5 桜塚クリーンセンター施設見学会

実施日	対 象	内 容
5月から7月	亀岡市の小学校・義務教育学校4年生・406名（11校）	収集車展示・3Rの学習
12月 4日	曾我部町クリーンかめおか推進員 6名	ごみ出しルールの説明

3-6 展示活動

3R活動の推進に関する普及啓発のため、桜塚クリーンセンター工場棟2階展示エリアに関連資料を展示し、情報を発信しています。

4. 生活環境関連業務

4-1 し尿収集運搬業務

公衆衛生の向上と水環境の保全を図り、市民の清潔で快適な生活環境を守るため、亀岡市のくみ取り世帯の内、当法人の担当区域（東別院町、西別院町、本梅町、畑野町、宮前町、東本梅町、篠町、東つつじヶ丘、西つつじヶ丘、南つつじヶ丘）のくみ取りを行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和6年度	令和5年度	差引増減	前年比
延べくみ取り件数	11,066件	11,232件	△166件	98.5%
収 集 運 搬 量	2,967.9kℓ	3,023.8kℓ	△55.9kℓ	98.2%

4-2 水環境の保全を推進する環境啓発イベント

水環境の保全を目的として、市民の環境意識を啓発するための事業を行いました。

実施日	催事名	場所	参加者
7月 6日	水辺の教室 (地球環境子ども村協働事業)	川の駅・亀岡水辺公園	生き物大学受講生 親子50名
3月 2日	保津川の日	保津川水辺公園	387名

4-3 下水道への接続、浄化槽の設置を促進する普及啓発活動

水環境保全の普及啓発活動として、当法人の委託業務区域のし尿くみ取り世帯(911世帯)を対象に下水道への早期の接続及び浄化槽の設置を呼びかけるチラシを配布しました。

5. 啓発業務

5-1 3Rキッズチャレンジ(延べ9回・延べ人数198名)

ふるさと愛豊かで環境意識の高い児童育成を目的に、保育所及び小学校などのふるさと環境学習を支援しました。

実施日	対 象	受講者	主な内容
4月 1日	東部保育所	年長組・35名	幼年用清掃用具貸出
4月 1日	川東保育所	年長組・23名	幼年用清掃用具貸出
4月 1日	中部保育所	年長組・14名	幼年用清掃用具貸出
4月 1日	西別院小学校	全校生徒・21名	交流学习機器の貸出
7月17日	西別院小学校	全校生徒・21名	環境学習教室
11月20日	保津保育所	年中・年長組 18名	エコウォーカーキッズ(清掃活動)、Circular Kameoka Lab見学、収集車見学
11月27日	保津保育所	年中・年長組 18名	エコウォーカーキッズ(清掃活動)、ごみ分別ゲーム
12月13日	第六保育所	年長組・24名	分別ゲーム、収集車見学
3月 3日	育親学園	4年生・24名	ダンボールコンポスト教室

*エコウォーカーキッズの取組促進に向けて、当法人の環境学習の取組を所長・園長会で説明を行いました。(開催日:令和6年11月1日(金))

5-2 エコバッグシェア運動

家庭や事業所から不要になったエコバッグ・紙袋・風呂敷などを地域資源として譲り受け、使い捨てプラスチック袋の代替品として活用する取組を行ってきましたが、令和3年10月時点で市民のマイバック持参率が98%以上(亀岡市資料提供)となり、当法人として、一定の脱使い捨てプラスチックの取組に対する市民向け啓発の推進に寄与できたと思われます。よってこの事業については一旦終了としていましたが、新たな環境にやさしいライフスタイルを実践するきっかけ

くりとして、京都サンガF.C. ホームゲーム開催時にふろしきを活用したふろしき包み体験教室を開催しました。

実施日	場 所	参加者	主な内容
11月 9日	Circular Kameoka Lab	9 1 名	ふろしき包み体験教室
11月17日	Circular Kameoka Lab	9 6 名	ふろしき包み体験教室
12月 8日	Circular Kameoka Lab	4 7 名	ふろしき包み体験教室
3月 9日	Circular Kameoka Lab	1 0 1 名	京都サンガF.C. コラボふろしきイベント
3月29日	Circular Kameoka Lab	1 0 0 名	京都サンガF.C. コラボふろしきイベント

5-3 ホームページ・フェイスブック運営

法人の基本情報の公開並びに主催事業の告知・報告等を行っています。ポイ捨てごみ撲滅キャンペーン隊の実施報告や不法投棄の発見などの発信を迅速に行い、市民への啓発を積極的に行いました。

5-4 地球環境子ども村協働事業

啓発業務に係る協働事業については、7月6日の「水辺の教室」に参加しました。

5-5 環境セミナー

今年度においては、8月1日に亀岡市の新たな環境拠点施設「Circular Kameoka Lab（サーキュラーかめおかラボ）」のオープニングイベントにおいて、ふろしき包み体験ワークショップを開催しました。

5-6 環境意識の啓発イベント

市民に直接働きかけることができる下記の事業に参加しました。

実施日	催事名	場所及び内容	参加人数
8月1日	オープニングイベント (Circular Kameoka Lab)	ふろしき包み体験ワークショップ	5 2 名
11月23日	めぐる：わ フェス In京都・烟河	里山の休日 京都・烟河 ダンボールコンポスト教室	1 0 0 名
2月22日	はたらくクルマ展	サンガスタジアム by KYOCERA ごみ収集車展示、京都サンガF.C. コラボふろしきイベント	1 0 0 名

5-7 街頭啓発活動

市民の環境意識を啓発することができる下記の事業に参加しました。清掃活動を通じて街の景観保全及び生活環境の保全に取り組みました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
5月26日	かめおか環境デー 清掃活動	ポイ捨て防止重点地域（JR各駅周辺）	2 8 名（役職員）
8月11日	保津川市民花火大会 エコステーション	エコステーション活動（花火大会会場付近）	4 名（職員）

8月12日	保津川市民花火大会 クリーン作戦	清掃活動（花火大会会場付近）	14名（職員）
12月20日	年末一斉 クリーン作戦	ポイ捨て防止重点地域（JR各駅周辺）	4名（役職員）

6. 一般管理業務

公益法人法等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取り組みました。職場の安全衛生管理として、安全衛生委員会の事務局を担当し、業務中の職員の交通事故及び労働災害の防止に努めました。また、職員の福利厚生に関する事務として、社会保険制度や労働基準法その他関係法令に基づく業務を行いました。

職員配置

区分	職員数
正職員	51名
再雇用職員	2名
有期雇用職員	2名
計	55名

保有・管理車両の状況

用途	し尿収集運搬業務	ごみ収集運搬業務					事務連絡
種類	バキューム車	プレス車	ダンプ車	分別収集車	小型貨物車	軽トラ	軽自動車
種類別台数	4台	15台	10台	2台	1台	1台	3台
合計台数	4台	29台					3台

独自活動

1. ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊活動

ポイ捨てごみは、ごみの不適切な処分方法の一つであり、漂流・漂着、火災など他の社会問題の要因ともなっています。「ポイ捨て」と軽い言葉で表現されていますが、処分場以外に廃棄物を投棄する「不法投棄」です。不法投棄の撲滅は、生活や健康にも関連する大切な取組であると捉まえ、路肩や水路等の清掃活動を実施しました。活動の結果として、飲料用のカンやビンをはじめ、たばこの吸い殻、ペットボトル、ビニール袋に入ったごみ、マスク、木材の破片などを回収しました。今後もポイ捨てごみの撲滅を目標に状況調査、啓発・清掃活動を継続します。

回数	実施日	実施場所	参加人数
第1回	4月21日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：矢田谷）	13名
第2回	5月30日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	10名
第3回	6月25日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	8名
第4回	7月30日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	12名
第5回	8月29日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	8名
第6回	9月27日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	6名

第7回	10月30日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	15名
第8回	11月28日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	9名
第9回	12月23日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	7名
第10回	1月28日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	10名
第11回	2月27日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	5名
第12回	3月21日	東別院町（主要地方道枚方亀岡線：桜塚クリーンセンター～矢田谷出口）	5名

2. 不法投棄等監視パトロール活動

市民の生活環境・自然環境を保全するため、平成30年8月6日に亀岡市と締結した不法投棄対策協働パトロール「“ながら”サポートプロジェクト」に則り、全収集車両に「不法投棄等監視パトロール中」のステッカーを貼り、不法投棄防止の啓発を行うとともに、不法投棄ごみの発見に努めました。（不法投棄発見・報告件数：12件）

3. 高齢者等見まもり活動

「認知症サポーター養成講座」を修了している職員が在籍する当法人の強みを活かし、市民目線で温もりと親しみのある家庭ごみ・し尿の収集運搬業務を目指し、業務中における高齢者等の見まもり活動に取り組んでいます。当法人は民間企業の営利事業のように採算性を求めるのではなく、市民に身近な公益財団法人として、安全確実に親切丁寧な業務を行いました。

4. 街頭啓発活動

市民に向けた啓発事業を企画し、世界に誇れる環境先進都市を実現するために一人ひとりの普段の心がけの大切さを呼びかける活動を実施しました。

実施日	事業名	実施場所	参加人数
6月3日	街頭啓発（環境月間）	JR亀岡駅	5名（役職員）
10月1日	街頭啓発（3R・食品ロス推進月間）	JR亀岡駅	4名（役職員）

5. 他の機関及び団体との連携

5-1 その他団体

外部機関・団体の運営や事業に参画して公益目的事業の充実に取り組んでいます。

参加実績

川と海つながり共創プロジェクト	委員	委員会出席（2回）
亀岡ハーフマラソン大会実行委員会	委員	総会出席（3回）、本大会出席（1回）
クリーンかめおか推進会議	委員	理事会（2回）、総会（書面評決（1回））
亀岡市循環型社会推進審議会	委員	審議会（1回）

役員会に関する事項

評議員会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会		令和	令和
審議事項			
第1号議案	評議員の選任について	6. 4. 3	6. 4. 3
第2号議案	理事の選任について	6. 4. 3	6. 4. 3
第3号議案	監事の選任について	6. 4. 3	6. 4. 3
報告事項			
報告第1号	令和 6 年度事業計画及び収支予算について	6. 4. 3	6. 4. 3
第2回評議員会			
報告事項			
報告第1号	令和 5 年度事業報告について	6. 5. 28	6. 5. 28
審議事項			
第1号議案	令和 5 年度財務諸表及び財産目録の承認について	6. 5. 28	6. 5. 28
第2号議案	評議員の選任について	6. 5. 28	6. 5. 28
第3号議案	理事の選任について	6. 5. 28	6. 5. 28
第4号議案	監事の選任について	6. 5. 28	6. 5. 28
第3回評議員会			
審議事項			
第1号議案	評議員会会長の選任について	6. 11. 26	6. 11. 26
報告事項			
報告第1号	令和 6 年度上半期事業報告について	6. 11. 26	6. 11. 26
第4回評議員会			
提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	6. 12. 24	6. 12. 24
第5回評議員会			
審議事項			
第1号議案	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	7. 3. 7	7. 3. 7
報告事項			
報告第1号	令和 7 年度事業計画及び収支予算について	7. 3. 7	7. 3. 7

理事会

議案番号	議 事 事 項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会		令和	令和
審議事項			
第1号議案	常務理事の選定について	6. 4. 3	6. 4. 3
第2号議案	常務理事の報酬について	6. 4. 3	6. 4. 3
第2回理事会			
提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	理事長の報酬について	6. 4. 9	6. 4. 9
第3回理事会			

審議事項			
第1号議案	令和5年度事業決算報告の承認について	6. 5. 10	6. 5. 10
第2号議案	評議員会の招集について	6. 5. 10	6. 5. 10
第4回理事会			
審議事項			
第1号議案	理事長の選定について	6. 5. 28	6. 5. 28
第2号議案	副理事長の選定について	6. 5. 28	6. 5. 28
第3号議案	常務理事の選定について	6. 5. 28	6. 5. 28
第5回理事会			
審議事項			
第1号議案	評議員会の招集について	6. 11. 19	6. 11. 19
報告事項			
報告第1号	令和6年度上半期事業報告について	6. 11. 19	6. 11. 19
第6回理事会			
提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	職員給与規程の一部改正について	6. 12. 23	6. 12. 23
第2号議案	有期雇用職員に関する規程の一部改正について	6. 12. 23	6. 12. 23
第3号議案	評議員会の開催について	6. 12. 23	6. 12. 23
第7回理事会			
審議事項			
第1号議案	令和6年度補正予算について	7. 2. 25	7. 2. 25
第2号議案	令和7年度事業計画及び収支予算について	7. 2. 25	7. 2. 25
第3号議案	評議員会の招集について	7. 2. 25	7. 2. 25
第8回理事会			
審議事項			
第1号議案	就業規則の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第2号議案	処務規程の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第3号議案	職員給与規程の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第4号議案	初任給、昇給、昇格等の基準規程の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第5号議案	旅費規程の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第6号議案	育児・介護休業等に関する規程の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第7号議案	再雇用に関する規程の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第8号議案	有期雇用職員に関する規程の一部改正について	7. 3. 24	7. 3. 24
第9号議案	評議員会の招集について	7. 3. 24	7. 3. 24

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和7年5月

公益財団法人環境かめおか

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	98,679,569	140,070,587	△ 41,391,018
現金	192,310	186,802	5,508
当座預金 京都銀行亀岡支店	6,270,550	55,900,787	△ 49,630,237
普通預金 京都銀行亀岡支店	83,000,228	74,785,769	8,214,459
普通預金 京都信用金庫亀岡支店	4,153,900	4,148,450	5,450
普通貯金 京都農協亀岡中央支店	4,765,030	4,751,269	13,761
普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	297,551	297,510	41
仮払金	63,338	0	63,338
流動資産合計	98,742,907	140,070,587	△ 41,327,680
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	221,829,246	199,941,236	21,888,010
特定資産合計	221,829,246	199,941,236	21,888,010
(3) その他固定資産			
建物	2	2	0
建物付属設備	2	2	0
構築物	1	1	0
車両運搬具	5,745,211	8,742,712	△ 2,997,501
工具器具及び備品	2,474,558	2,276,709	197,849
外部出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	8,229,774	11,029,426	△ 2,799,652
固定資産合計	233,059,020	213,970,662	19,088,358
資産合計	331,801,927	354,041,249	△ 22,239,322
II 負債の部			
1. 流動負債			
事業未払金	8,748,809	5,579,007	3,169,802
その他未払金	6,038,452	53,926,406	△ 47,887,954
預り金	17,655,862	15,946,807	1,709,055
一年以内返済予定長期借入金	2,636,000	3,461,000	△ 825,000
仮受金	0	246,950	△ 246,950
流動負債合計	35,079,123	79,160,170	△ 44,081,047
2. 固定負債			
長期借入金	5,988,000	7,194,000	△ 1,206,000
退職給付引当金	287,734,804	264,687,079	23,047,725
固定負債合計	293,722,804	271,881,079	21,841,725
負債合計	328,801,927	351,041,249	△ 22,239,322
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	331,801,927	354,041,249	△ 22,239,322

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[60]	[60]	[0]
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	[21,522]	[15,091]	[6,431]
特定資産受取利息	21,522	15,091	6,431
事業収益	[69,116,520]	[66,059,400]	[3,057,120]
し尿業務収益	16,372,400	14,253,800	2,118,600
ごみ業務収益	52,744,120	51,805,600	938,520
受取補助金等	[391,858,557]	[401,383,088]	[△9,524,531]
受取補助金	391,858,557	401,383,088	△9,524,531
雑収益	[32,428]	[2,679]	[29,749]
受取利息	32,167	2,358	29,809
受取配当金	200	200	0
雑収益	61	121	△60
経常収益計	461,029,087	467,460,318	△6,431,231
(2) 経常費用			
事業費	[437,540,660]	[443,260,244]	[△5,719,584]
役員報酬	2,074,191	4,580,775	△2,506,584
給料手当	299,048,268	301,623,247	△2,574,979
福利厚生費	50,421,956	51,553,184	△1,131,228
賃金	2,123,772	2,917,855	△794,083
報償費	62,000	0	62,000
旅費	541,730	486,910	54,820
備用品費	12,198,416	11,187,544	1,010,872
燃料費	14,536,927	14,634,231	△97,304
食糧費	1,968	1,263	705
印刷製本費	41,800	85,470	△43,670
光熱水費	844,044	590,982	253,062
修繕料	20,970,338	17,328,113	3,642,225
薬品費	23,984	23,242	742
通信運搬費	234,055	236,369	△2,314
手数料	536,575	996,025	△459,450
損害保険料	3,207,520	3,188,390	19,130
使用料及賃借料	1,062,930	826,914	236,016
負担金	19,470	19,470	0
補償費	5,786	0	5,786
退職給付費用	23,104,854	25,077,784	△1,972,930
公租公課費	1,020,500	1,012,500	8,000
消費税	1,229,925	1,367,561	△137,636
減価償却費	4,229,651	5,522,415	△1,292,764
管理費	[23,599,526]	[24,288,073]	[△688,547]
役員報酬	1,751,394	3,296,350	△1,544,956
給料手当	11,161,352	10,050,666	1,110,686
福利厚生費	2,117,909	2,129,950	△12,041
報償費	0	24,460	△24,460
旅費	53,900	32,420	21,480
交際費	25,300	22,000	3,300
備用品費	906,571	477,576	428,995
燃料費	87,042	134,193	△47,151

科 目	当年度	前年度	増減
食糧費	246	257	△11
印刷製本費	43,571	132,330	△88,759
修繕料	82,500	451,000	△368,500
薬品費	2,943	4,042	△1,099
通信運搬費	1,333,250	1,380,508	△47,258
手数料	1,891,561	1,489,420	402,141
損害保険料	131,830	187,940	△56,110
委託料	1,070,300	1,057,100	13,200
使用料及賃借料	2,248,607	2,635,622	△387,015
負担金	248,100	248,100	0
研修費	209,990	138,580	71,410
退職給付費用	54,861	153,277	△98,416
公租公課費	46,500	46,000	500
支払利息	131,799	196,282	△64,483
経常費用計	461,140,186	467,548,317	△6,408,131
当期経常増減額	△111,099	△87,999	△23,100
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[111,099]	[87,999]	[23,100]
固定資産売却益	[111,099]	[87,999]	[23,100]
車両運搬具売却益	111,099	87,999	23,100
経常外収益計	111,099	87,999	23,100
(2) 経常外費用	[0]	[0]	[0]
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	111,099	87,999	23,100
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						[60]
基本財産受取利息				60		60
特定資産運用益						[21,522]
特定資産受取利息				21,522		21,522
事業収益						[69,116,520]
し尿業務収益	15,363,400		15,363,400	1,009,000		16,372,400
ごみ業務収益	45,293,120		45,293,120	7,451,000		52,744,120
受取補助金等						[391,858,557]
受取補助金	376,773,041		376,773,041	15,085,516		391,858,557
雑収益						[32,428]
受取利息				32,167		32,167
受取配当金				200		200
雑収益				61		61
経常収益計	437,429,561	0	437,429,561	23,599,526		461,029,087
(2) 経常費用						
事業費	437,540,660		437,540,660			[437,540,660]
役員報酬	2,074,191		2,074,191			2,074,191
給料手当	299,048,268		299,048,268			299,048,268
福利厚生費	50,421,956		50,421,956			50,421,956
賃金	2,123,772		2,123,772			2,123,772
報償費	62,000		62,000			62,000
旅費	541,730		541,730			541,730
備用品費	12,198,416		12,198,416			12,198,416
燃料費	14,536,927		14,536,927			14,536,927
食糧費	1,968		1,968			1,968
印刷製本費	41,800		41,800			41,800
光熱水費	844,044		844,044			844,044
修繕料	20,970,338		20,970,338			20,970,338
薬品費	23,984		23,984			23,984
通信運搬費	234,055		234,055			234,055
手数料	536,575		536,575			536,575
損害保険料	3,207,520		3,207,520			3,207,520
使用料及賃借料	1,062,930		1,062,930			1,062,930
負担金	19,470		19,470			19,470
補償費	5,786		5,786			5,786
退職給付費用	23,104,854		23,104,854			23,104,854
公租公課費	1,020,500		1,020,500			1,020,500
消費税	1,229,925		1,229,925			1,229,925
減価償却費	4,229,651		4,229,651			4,229,651
管理費				23,599,526		[23,599,526]
役員報酬				1,751,394		1,751,394
給料手当				11,161,352		11,161,352
福利厚生費				2,117,909		2,117,909
報償費				0		0
旅費				53,900		53,900
交際費				25,300		25,300
備用品費				906,571		906,571
燃料費				87,042		87,042

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1	共通	小計			
食糧費				246		246
印刷製本費				43,571		43,571
修繕料				82,500		82,500
薬品費				2,943		2,943
通信運搬費				1,333,250		1,333,250
手数料				1,891,561		1,891,561
損害保険料				131,830		131,830
委託料				1,070,300		1,070,300
使用料及賃借料				2,248,607		2,248,607
負担金				248,100		248,100
研修費				209,990		209,990
退職給付費用				54,861		54,861
公租公課費				46,500		46,500
支払利息				131,799		131,799
経常費用計	437,540,660	0	437,540,660	23,599,526		461,140,186
当期経常増減額	△111,099	0	△111,099	0		△111,099
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
固定資産売却益	111,099	0	111,099	0		111,099
車両運搬具売却益	111,099	0	111,099	0		111,099
経常外収益計	111,099	0	111,099	0		111,099
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	111,099	0	111,099	0		111,099
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0		0
一般正味財産期首残高						0
一般正味財産期末残高						0
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高				3,000,000		3,000,000
指定正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000
III 正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	199,941,236	22,000,000	111,990	221,829,246
小 計	199,941,236	22,000,000	111,990	221,829,246
合 計	202,941,236	22,000,000	111,990	224,829,246

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	(3,000,000)	—	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	221,829,246	—	—	(221,829,246)
小 計	221,829,246	—	—	(221,829,246)
合 計	224,829,246	(3,000,000)	—	(221,829,246)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	25,163,123	25,163,121	2
建物付属設備	6,884,650	6,884,648	2
構築物	1,872,000	1,871,999	1
車両運搬具	36,269,500	30,524,289	5,745,211
工具器具及び備品	11,272,500	8,797,942	2,474,558
合 計	81,461,773	73,241,999	8,219,774

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 運営補助金	亀岡市	—	391,858,557	391,858,557	—	—
合 計		—	391,858,557	391,858,557	—	—

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	287,734,804円
② 退職給付引当金	287,734,804円

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	23,159,715円
② 退職給付費用	23,159,715円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	264,687,079	23,159,715	111,990	0	287,734,804

財産目録

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	192,310
	預金	当座預金 京都銀行亀岡支店	運転資金として	6,270,550
		普通預金 京都銀行亀岡支店	〃	83,000,228
		普通預金 京都信用金庫亀岡支店	〃	4,153,900
		普通貯金 京都農協亀岡中央支店	〃	4,765,030
		普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	〃	297,551
	仮払金			63,338
流動資産合計				98,742,907
(固定資産)				
基本財産	基本財産引当預金	定期預金 京都銀行亀岡支店	基本財産であり、運用益を法人管理業務の財源として使用している。	3,000,000
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 京都銀行亀岡支店	職員の退職金の支払いの財源として積み立てている。	2,829,246
	退職給付引当資産	定期預金 京都銀行亀岡支店	〃	59,000,000
	退職給付引当資産	定期預金 京都信用金庫亀岡支店	〃	75,000,000
	退職給付引当資産	定期貯金 京都農協亀岡中央支店	〃	85,000,000
その他の 固定資産	建物	鉄骨造平屋建 186.30㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。	1
	(事務所棟)	京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1	うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	
	建物	鉄骨造平屋建 183.75㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。	1
	(車庫棟)	京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1	うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	
	建物附属設備	事務所棟内電気設備	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。	1
	(電気設備)		うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	
	建物附属設備 (給排水設備)	温水ボイラー 1台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1

	構築物 (舗装)	車庫前アスファルト舗装 312.33㎡ 京都府亀岡市大井町並河若宮 筋36番地の1	公益目的事業及び法人管理業務に 使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
	車両運搬具	し尿収集車両 4台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	5,745,211
	工具器具及び備品	耐火金庫 1台	現預金保管用として法人管理業務 に使用している。	1
		し尿収集車両装備品 (脱臭 器) 4台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	145,125
		し尿収集車両装備品 (計量 器) 5台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	919,333
		洗身設備 (ガス給湯器) 1台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	1,410,099
	外部出資金	京都信用金庫亀岡支店	運用益を法人管理業務の財源とし て使用している。	10,000
固定資産合計				233,059,020
資産合計				331,801,927
(流動負債)	事業未払金		公益目的事業及び法人管理業務に 関する未払金	8,748,809
	その他未払金		賃金、労働保険料等未払金	6,038,452
	預り金		業務委託料精算金等預り金	17,655,862
	一年以内返済予定 長期借入金		一年以内返済予定の長期借入金	2,636,000
流動負債合計				35,079,123
(固定負債)	長期借入金	京都銀行亀岡支店	公益目的事業に供するし尿収集車 両を取得するための借入れ	5,988,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員51名に対する退職金の支払い に備えたもの	287,734,804
固定負債合計				293,722,804
負債合計				328,801,927
正味財産				3,000,000

(注) 令和6年度期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりである。

期首	11,019,425円
期末	8,219,773円